

わがまちづくり交付金交付団体決定

地域や団体の方々の自由な発想で取り組むまちづくりを応援する「岩美町わがまちづくり交付金」の交付認定団体が決定しました。

制度を創設して今年度で8年目となり、多くの熱意ある団体から申請をいただき延べ16団体の活動をお手伝いさせていただきました。

今年度は4月22日に1団体が審査会に臨み、地域の活性化に向けて創造性あるまちづくり構想を10分間のプレゼンテーションで熱く語り、審査員による厳正な審査の結果交付団体に選ばれました。

まちづくりの原動力は町民の皆さんです。新たなまちづくりに期待しています！



▲「ふるさとの記憶絵づくりプロジェクト」の皆さん

認定内容

昭和30年代の岩井地区の様子を聞き取り、記憶に残る風景を絵屏風に描き、こどもたちへ伝承していくとともに町内外の方へも発信していく。

テーマ別まちづくり集会をおこないました。～第9次総合計画策定に向けて～

町では、まちづくりの総合的・基本的な指針となる「第9次総合計画」の策定を進めています。

この総合計画は、平成24年度から向こう10年間のまちづくりの方向性を示し、その取組を計画的に行うために基本的な事柄を明らかにするものです。

策定にあたり、幅広く町民の皆さんの意見を伺うため、4月23日から27日まで、教育・福祉・産業・観光・協働の5つの部門に分けて「まちづくり集会」を行いました。

各部門とも予定時間を超え、多くの意見・提案をいただきました。意見・提案の一部を紹介します。

- ◆ 教育部門・・・30人学級を小学校4～6年生まで拡大できないか。
- ◆ 福祉部門・・・生活保護世帯の自立支援のため、畑の貸し出しなどが考えられないか。
- ◆ 産業部門・・・岩美の特産品に付加価値を付け、インターネット販売など販路拡大を。
- ◆ 観光部門・・・観光客を増やすための受け入れメニューの充実を。
- ◆ 協働部門・・・ケーブルテレビを活用して、自治会や補助団体の取組を紹介しては。

いただきました意見・提案は、計画策定にあたり、十分検討してまいります。



平成22年度岩美町青少年育成協議会表彰が行われました

4月25日、平成23年度岩美町青少年育成協議会委員総会が役場会議室で行われました。

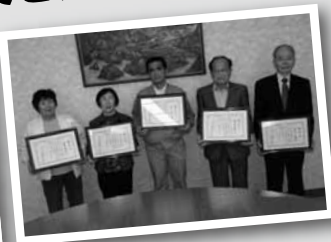
そのなかで、地域社会・青少年の健全育成に貢献された方や、地域社会に貢献し他の模範となっている中学生の表彰が行われました。

受賞者は下記のとおりです。

皆さん受賞おめでとうございます。



▲左から吉澤直駿さん、橋本一樹さん



▲左から浜崎智照さん、山下道子さん、出口武志さん、舟木時雄さん、船木勉さん

いわみ千貫灯振興会が「とりぎん青い鳥基金」の助成を受けました。

4月26日、いわみ千貫灯振興会へ「とりぎん青い鳥基金」の贈呈式が役場で行われました。

「とりぎん青い鳥基金」は鳥取銀行が社会貢献事業として経営目標の「地域と共に生きる」ことの実践に向け、地元鳥取県の将来を担う若者の健全な育成にすることを目的とした公共信託です。

このたびいわみ千貫灯振興会が基金の申請を行い、助成の運びとなりました。

今後は基金を中学生用万灯購入の一部として活用します。

